被爆者が訴える国際署名にご協力を

核兵器のない世界へ、新たなページをひらこう

被爆者の心からの叫び

今年4月から、「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」がスタートしました。

「被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、すべての政府に求める」国際署名です。

広島と長崎への原爆投下から70年が過ぎてもなお、地球上には1万5000発近くの核兵器が存在します。その破壊力は、当時の原爆の数万倍にもおよびます。

核兵器は、人類はもとより地球上に存在するすべての生命を断ち切り、環境を破壊し、地球を死の星にする悪魔の兵器です。

被爆者は、後世の人びとが原爆による生き地獄を体験しないように、生きている間に何としても核兵器のない世界を実現したいと切望しています。この被爆者の願いに応えましょう。

被爆国の日本から核兵器禁止・廃絶のうねりを

「人類は、生物兵器、化学兵器について、使用、開発、生産、保有を条約、議定書などで禁じてきました。それらをはるかに上回る破壊力をもつ核兵器を禁じることになんのためらいが必要でしょうか」―原爆の生き地獄を体験した被爆者の訴えです。

核兵器をなくすには、核兵器を禁止し、廃絶するという合意を結び、それをルールにしなければなりません。今回の署名で被爆者が訴えているのはまさにそのための国際条約の実現です。2020年までの毎年、国連に届けます。

核兵器全面禁止に背を向ける核保有国の抵抗を打ち破るために、被爆国日本から、被爆者が訴える国際署名の大きなうねりをおこしましょう。

（2016・5・6）

原水爆禁止大阪府協議会（大阪原水協）　TEL06-6765-2552　HP:http://www.osk-gensuikyo.jp